

『ひがしくさんぽ』

「住宅街に舞うホタル」

秋津小学校から鶯（うぐいす）川沿いに北に約300m歩いたところに、通称「ほたる川」があります。「ほたる川」とは、河川改修前の鶯川の一部で、現在は鶯川からの流れ込みではなく、約80mの湧水だけのとてもきれいな浅い川の流れです。ここでは、4月下旬ごろからホタルが舞い始めます。飛ぶ数は多くはありませんが、家が立ち並ぶ住宅街でホタルが見られるのはとても珍しく、貴重な環境が残っていることが伺えます。

しかし、油断すると外来の「ウチワゼニクサ」という繁殖力旺盛な水草（法律の規制が適応される特定外来植物「ブラジルチドメグサ」と同じチドメグサ属。「ウォーターマッシュルーム」として販売されていることも）が川面を覆ってしまい環境が悪化してしまいます。地域課題解決の取り組みとして、地域の方や秋津小5年生の協力で水草除去を行い環境が改善し、令和3年よりも令和4年の方が飛ぶ数が増えました。一番多い時で35匹以上が観察できました（観察の記録は秋津公民館のホームページに掲載しています）。

ホタルが舞う美しく幻想的な様子をご鑑賞いただき、「ほたる川」を知っていただければと思います。環境が悪化するとホタルは減ってしまいます。今後も継続した取り組みで、貴重な環境が続いていくことを願います。（5月上旬、雨と風の影響のない午後8時頃がよく飛ぶようです。駐車スペースはありません。住宅街なのでお静かにご鑑賞ください。）

（秋津まちづくりセンター 368-2200）

